

EVENTS ~ 4月のイベント情報

わくわく館 ☎ 01456-2-3048
 予定表の上段が午前、下段が午後の行事となります

月	火	水	木	金	土
					1 開放 開放
3 開放 開放	4 開放 開放	5 ミルキー・ティガーファーム ウル寅	6 開放 開放	7 開放 大きいありさん	8 開放 開放
10 開放 開放	11 開放・身測 開放	12 ココチューバー・ハムハム 開放	13 開放 開放	14 開放 小さいありさん	15 開放 開放
17 開放 開放	18 開放 開放	19 ミルキー・ティガーファーム ウル寅	20 子育て講座 開放	21 ひよこさん 開放	22 開放 開放
24 開放 開放	25 開放・身測 開放	26 ウル寅 ココチューバー・ハムハム	27 こいのぼり会 開放	28 きりんさん 開放	29 昭和の日 休館日

利用時間 相談：9:00~17:00
 広場開放：10:00~12:00、13:30~16:30

・わくわく通信・行事予定表が日高町ホームページに掲載されています。
 「日高町ホームページ」→「ライフインデックス 出産・子育て」
 →「関連リンク わくわく館・わくわく通信」



◎毎週水曜日はサークル開放日です。
 ◎金曜日の年齢別カリキュラムは専有です。各年齢、発達段階に合った遊びをします。
 ・「小さいありさん：寝てる子」
 ・「大きいありさん：ハイハイ」
 ・「ひよこさん：よちよち歩き」
 ・「きりんさん：走れる子～就学前」
 どこに参加したらよいか分からない場合は、スタッフにご相談ください。
 ◎今月は、11日(火)、25日(火)が身体測定の日です。
 ◎4月の子育て講座は、あおば調剤薬局富川店薬局長 秋元 大幸さんによる「教えて 薬剤師さん」です。
 開場9:30~ 開始10:00~
 人数把握のため19日(木)までに申し込みをお願いします。お子さんと一緒に参加出来ます。
 ◎11:30、16:00にわらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っています。お気軽にご参加ください。
 ◎4月27日(木)のこいのぼりの会に向けて、4月3日(月)よりスタンプで手形をとって大きなこいのぼりに飾ります。みんなの手形で立派なこいのぼりを泳がせましょう。開放時間にいつでもできます。スタッフに声をかけてください。

とみかわ児童館 ☎ 01456-2-3044
 開館時間 9時~17時

- 12日(水) 1年生だけ工作会
 - 13日(木) キラキラちゃれんじ
 - 20日(木) カミであそぼう
 - 21日(金) スーパーじどうくらぶ
 - 26日(水) とねっこおはなし会
 - 27日(木) カレンダーづくり
 - 28日(金) ぬりえのひ
- 休館日 毎週日曜日、祝日



もんべつ児童館 ☎ 01456-2-5522
 開館時間 9時~17時

- 7日(金) わくわく映画館
 - 14日(金) ぬりえのひ
 - 19日(水) 1年生だけ工作会
 - 21日(金) カレンダーづくり
 - 28日(金) わくわくちゃれんじ
- 休館日 毎週日曜日、祝日



門別総合町民センター 開館時間 9時~21時
 (福祉センター・スポーツセンター)

〈福祉センター〉
 9日(日) 北海道知事・道議会議員選挙 投開票所
 25日(火) ことぶき学園 開講式

〈スポーツセンター〉
 9日(日) 全道シニアテニソン選手権大会(予定)
 休館日 毎週月曜日

門別中央パークゴルフ場

21日(金) パークゴルフ場オープン
 ※融雪・芝育成の状況等により、日程を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

門別中央スポーツホール

3月1日現在、予定の行事はありません。

☎ 教育委員会社会教育課 施設管理グループ
 ☎ 01456-2-2451

シリーズ 災害に備える 第5回「災害発生時の避難行動」

日高町防災ガイドマップから抜粋

災害発生時の避難行動

町から避難指示などがあった場合には、直ちに指定の避難所や避難先等に避難しましょう。避難の際は、自分で判断し自分の身は自分で守る「自助」、近隣地域で声をかけ合い助け合う「共助」を基本とし、余裕を持って早めの対応を心がけてください。

正確な情報収集と自主的避難を



テレビ・ラジオ、緊急速報メールなどで最新の気象・災害情報を入手しましょう。避難指示がある場合はもちろん、危険を感じたら自主的に避難準備を始めましょう。

避難する前に



あらかじめ避難所等を確認しておき、避難する前にガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落としましょう。また、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。

助け合って避難を



できる限り1人だけの避難は避けましょう。お年寄りや子ども、病気の人などは避難に時間がかかる場合があります。早めの避難が必要です。家族だけでなく、近所の人の避難にも協力しましょう。

車での避難は控える



避難の原則は徒歩です。自動車での避難は緊急車両の妨げや渋滞等のおそれがあるため、できる限り控えましょう。また、自動車を堤防や道路に放置しないようにしましょう。

安全に避難する



綱ざわ、狭い道、がけや川のそばは避けて避難しましょう。地震の際は余震に注意し、落下物やガラス片、自動販売機などにも気をつけ、垂れ下がった電線には触れないようにしましょう。

大雨・冠水時の避難



冠水した場合、水の流れていなくても歩ける深さの目安は、ひざ下(約30cm)くらいまでです。水の深さが腰まであったり、浅くても水の流れが速い場合は無理をせず、高い場所で救助を待ちましょう。

動きやすい服装で避難を



ヘルメットや防災頭巾などで頭を保護

荷物は少なく、非常持ち出し品は両手が空くリュックがオススメ

軍手や革手袋などで手を保護

長袖、長ズボンで

裸足や長靴は避け、履き慣れたものをひもで締められる底の厚い運動靴などが良い (踏み抜き防止インソール(中敷き)を入れても良い)

☎ 役場総務課 情報防災グループ ☎ 01456-2-5131